

-느니만 못하다

~するくらいならしないほうがましだ

やらないほうがましだと強く否定します。4級の -느니 を土台にした形です。

■ つけ方

状況	形	例
動詞	-느니만 못하다	하다 → 하느니만 못하다
パッチム	関係なし	가느니만 못해요
よく使う形	안 하느니만 못하다	しないほうがまし
比較対象	A가 B느니만 못하다	AはBに劣る
形容詞	つかない	좋느니만 (×)
土台	-느니	4級の項目

■ 使い方と注意

やらないほうがましだと述べます。어설프게 하느니만 못해요 (中途半端にやるくらいならしないほうがましです)。

-느니 の発展形です。-느니 が「するくらいなら」という選択、-느니만 못하다 は「それより劣る」という評価まで加わります。

안 하느니만 못하다 が決まり文句です。「やらないほうがまだよかった」という強い否定で、結果が悪かったときに使います。

比較の用法もあります。백 번 듣느니 한번 보는 게 낫다 の発想で、二つを比べてどちらが劣るかを示します。

■ 例文

- 1

어설프게 하는 것은 안 하느니만 못하다.
中途半端にやるのは、やらないほうがましです。
- 2

성의 없는 선물은 주지 않느니만 못합니다.
誠意のない贈り物は、贈らないほうがましです。
- 3

잘못된 정보는 모르느니만 못하다.
誤った情報は、知らないほうがましです。
- 4

억지로 하는 사과는 하지 않느니만 못해요.
無理にする謝罪は、しないほうがましです。
- 5

급하게 만드는 것은 아예 만들지 않느니만 못합니다.
急いで作るのは、いっそ作らないほうがましです。
- 6

불편한 침묵은 말을 꺼내느니만 못했다.
気まずい沈黙は、話を切り出すほうがましでした。

■ 紛らわしいもの

-느니
「するくらいなら」で選択を示します。느니만 못하다 は評価まで加わります。
하느니 안 하겠다 (選択) / 하느니만 못하다 (劣る)

-는 게 낫다
「するほうがましだ」で肯定的に述べます。못하다 は否定形です。
안 하는 게 낫다 / 하느니만 못하다

-(으)ㄹ 바에는
「するくらいなら」で日常的です。
할 바에는 (日常) / 하느니만 못하다 (硬い)

■ まちがえやすい点

- ✕ 좋느니만 못하다

○ 形容詞には使えません
動詞に限ります。
- ✕ 하느니만 못하다

○ 하느니만 못하다
分かち書きます。
- ✕ 하느니만 못해요? — 疑問として

○ 하느니만 못하지요?
評価を述べる形なので確認には지요を使います。